

『岐阜高専

産官学交流懇談会テクノシンポジウム 2008 を開催』

---

岐阜高専は、12月5日(金)に岐阜市内のじゅうろくプラザにおいて、第17回岐阜工業高等専門学校産官学交流懇談会テクノシンポジウム2008を開催した。

このイベントの開催にあたり、(独)科学技術振興機構イノベーションプラザ東海館長の浅井滋生氏による「科学技術で地域活性化はなるか」と題して基調講演が行われた後、引き続き岐阜高専地域技術開発・教育センター長の河村隆雄教授による「岐阜高専における産官学連携共同研究の状況」、岐阜高専電気情報工学科の山田功教授による「ソフトピアジャパン共同研究開発事業の採択について」、マイクロソフト上級トレーナーのkrishnaswamy,Jayaram氏による「アメリカにおける産学連携の一端(私の経験)」と題して講演が行われた。

このイベントは「岐阜高専地域連携協力会総会」に併せて開催され、会員及び教職員約100名が参加し、参加者からは「具体的な共同研究事例を知ることができ、今後の岐阜高専との連携の可能性を感じた。」という意見があった。



基調講演をする浅井氏